



大阪経済記者クラブ会員各位

《シンポジウムと業種別分科会で香港のビジネスチャンスを探る》

「think GLOBAL, think HONG KONG ～国際化へのパートナー:香港～ in 関西」取材方お願い
～香港・大阪の政財界VIPが集結し、グローバルビジネスの未来を討議します！～

【お問合せ先】

大阪商工会議所国際部 田中・中辻

☎ 06 (6944) 6400

- 大阪商工会議所は、香港貿易発展局等と共催で、香港でのビジネスチャンスを探る大阪・関西企業を対象とした大規模イベント「think GLOBAL, think HONG KONG」を2015年1月28日（水）に大阪商工会議所で実施する。
- 同日午前中に開催するメイン・シンポジウムでは、このほど新総裁に就任した、香港貿易発展局のマーガレット・フォン氏、香港特別行政区政府商務経済発展長官のグレゴリー・ソー氏、大阪商工会議所の佐藤茂雄会頭、大阪府の松井一郎知事らが登壇。新関西国際空港株式会社の安藤圭一代表取締役社長兼 CEO、丸紅株式会社の橋本雅至執行役員大阪支社長らが香港を活用したグローバルビジネス戦略等について講演する。
- 午後からは、香港で日本企業の人気が高い「食品」「環境」「コンテンツビジネス」の産業別分科会を実施。大阪・関西企業と香港企業のビジネス連携を図る。

＜「think GLOBAL, think HONG KONG」実施概要＞

- 主 催 : 香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部、香港貿易発展局
- 共 催 : 大阪商工会議所、関西日本香港協会
- 日 時 : 2015年1月28日（水）10:00～17:30
- 場 所 : 大阪商工会議所 会議室（大阪市中央区本町橋 2-8）
- 内容・会場 :
 - 10:00～12:30 メイン・シンポジウム（7階 国際会議ホール）
 - 12:45～14:00 ネットワーキング・ランチョン【立食】（6階）
 - 14:30～17:30 分科会① 食品セミナー（7階 国際会議ホール）
 - 14:30～17:30 分科会② テクノロジー（環境）セミナー（地下1階 1号会議室）
 - 14:30～17:30 分科会③ クリエイティブ（コンテンツ産業）セミナー（5階 502号会議室）
- 主な登壇者 : 香港貿易発展局 総裁 方舜文（マーガレット・フォン）氏
（登壇順） 香港特別行政区政府 商務経済発展長官 蘇錦樑（グレゴリー・ソー）氏
大阪商工会議所 会頭 佐藤茂雄
大阪府 知事 松井一郎氏
新関西国際空港株式会社 代表取締役社長兼 CEO 安藤圭一氏
丸紅株式会社 執行役員大阪支社長 橋本雅至氏 ほか
- 参 加 : 無料（定員は各プログラムにより異なる、事前申し込み要）

以 上

【添付資料】「think GLOBAL, think HONG KONG」パンフレット

※当日の取材につきましては、大阪商工会議所国際部（TEL 06（6944）6400）にご連絡の上、大阪商工会議所7階に設置する受付にお越しく下さい。なお、取材にあたっては各社の腕章をご着用ください。

国際化へのパートナー：香港 in 関西

入場
無料

世界の約3割を占めるアジア経済が、2050年には8倍の規模に跳ね上がり、国際経済の52%を占める時代がやってきます。2020年には、アジアの中間消費層人口は23億人、その消費総額は14兆ドルとすることが見込まれており、その経済規模はアメリカを上回る勢いといえましょう。今回は、その勢いあるアジアを牽引する「華人ネットワークのセンター」香港から主要な官界・財界人が来阪します。本イベントは、アジア・ビジネスをダイナミックに牽引する香港の大物華人と関西の著名な財界人が集結、日本と香港間の産業協力関係をアジア経済推進の重要な動力にすべく、様々なセッションを通じて世界市場の最新動向や課題について討議します。

2015年1月28日(水)

10:00-17:30

大阪商工会議所

主催



香港特別行政区政府
駐東京経済貿易代表部



共催

形に立ちます！

大阪商工会議所



THE JAPAN HONG KONG SOCIETY

日本香港協会

特別協力



Hong Kong 香港科技园
Science & Technology Parks

後援

香港・日本経済委員会、香港政府観光局、近畿経済産業局、近畿農政局、大阪府、京都府、兵庫県、和歌山県、奈良県、滋賀県、大阪市、京都市、神戸市、堺市、日本貿易振興機構大阪本部、中小機構近畿、大阪産業振興機構、大阪国際経済振興センター、日中経済協会関西本部、関西経済連合会、関西経済同友会、関西ニュービジネス協議会、日中経済貿易センター、京都商工会議所、神戸商工会議所、堺商工会議所、堺市産業振興センター

※すべてのプログラムは参加無料・同時通訳付きです。(敬称略、変更の可能性があります。)

メインシンポジウム 10:00-12:30 (700名)

会場:7階 国際会議ホール

■主催者挨拶:

香港貿易発展局 総裁 方舜文 (マーガレット・フォン)



マーガレット・フォン

■歓迎挨拶:

香港特別行政区政府 商務経済発展長官
蘇錦樑 (グレゴリー・ソー)

グレゴリー・ソー



大阪商工会議所 会頭 佐藤茂雄



佐藤茂雄

■来賓挨拶:

大阪府 知事 松井一郎

松井一郎



■講演:

「think Global, think Hong Kong」

恒隆不動産 代表取締役社長 陳南禄 (フィリップ・チェン)



フィリップ・チェン

中国銀行(香港) 副頭取 黃洪 (ホアン・ホン)

ホアン・ホン



「香港を活用したグローバルビジネス: 日本企業からの視点」

新関西国際空港株式会社 代表取締役社長兼CEO

関西経済連合会 理事 安藤圭一



安藤圭一

丸紅株式会社 執行役員大阪支社長

大阪商工会議所 国際ビジネス委員会委員長 橋本雅至

橋本雅至



■閉会挨拶:

香港・日本経済委員会 委員長

蔡冠深 (ジョナサン・チョイ)



ジョナサン・チョイ

ネットワーキング・ランチョン 12:30-14:00 (500名)

会場:6階

香港貿易発展局 (Hong Kong Trade Development Council: HKTDC)

1966年、香港の対外貿易・経済関係促進を目的に設立された特殊法人です。香港以外に、中国本土13都市、アジア地域10都市、欧州11都市、北米4都市、南米3都市、中東・アフリカ2都市、豪州1都市と、世界44都市に事務所を設置。アジア・太平洋地域における域内拠点としての香港の活用方法を世界にアピールすると同時に、香港の製品・サービスの紹介、中小企業のビジネス・チャンス創出などを支援しています。日本では1971年に東京、1981年に大阪に事務所を開設。HKTDCが年間40本近く主催する国際見本市や国際会議に、日本からの出展者およびバイヤーが参加する際のサポート業務や、ビジネス・アドバイザリー、ビジネス・マッチング・サービスなどを提供しています。

分科会1 食品セミナー

14:30-17:30 (200名)

会場:7階 国際会議ホール

関西のうまいものや食文化を、香港を通じて海外展開するための市場情報やサクセス・ストーリーを紹介

■開会挨拶

香港貿易発展局

日本首席代表 古田茂美

■来賓挨拶

近畿農政局 局長 曾根則人

■講演1

「香港における日本食品の魅力」

近藤貿易有限公司 総経理 鈴木明子

■講演2

「ケーススタディ:

エーワンペーカリーの

香港進出事例」

株式会社エーワンペーカリー

代表取締役 楊井雅生



楊井雅生

■パネルディスカッション

「食品展示会を活用した事業展開について」

・株式会社富貴食研

代表取締役社長 岡田恒周

・神明亞洲有限公司 副総裁 矢野裕二郎

・三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

コンサルティング・国際事業部 国際本部

国際営業部 プロジェクト・マネージャー 杵淵裕美

モデレータ

近畿農政局 経営・事業支援部次長 綿谷弘勝

分科会2

テクノロジー(環境)セミナー

14:30-17:30 (100名)

会場:B1階 会議室1号

香港・中国への環境保護技術及び関連テクノロジーの輸出や技術移転について、最新の情報を紹介

■開会挨拶

関西日本香港協会 会長 木全千裕

■来賓挨拶

近畿経済産業局 局長 関総一郎

■講演1

「香港を経由していかにエコ・イノベーションを希求していくか」

香港環境保護工業協会会長

香港工業連盟副会長 ダニエル・チェン

■講演2

「エコ産業における最適なイノベーション・パ

ートナー-香港サイエンス・パーク」

香港サイエンス&テクノロジー・パーク チーフ

コマーシャル・オフィサー (CCO)

アンドリュース・ヤング

■講演3

「拡大する香港グリーン・ビル省エネ化シス

テム-香港建造業議会 ゼロ・カーボンビルディング協

議会 総監 李貴義

■講演4

「グリーン・プロダクツの対中販

路拡大-香港ショーウィンドウ

機能の活用方法」

エスケー化研株式会社

香港代表 西田伸二



ダニエル・チェン

分科会3

コンテンツ・セミナー

14:30-17:30 (100名)

会場:5階 会議室502号

「クールジャパン」をテーマに書籍・漫画、映像、ライセンスに焦点を当て、香港市場の最新動向を紹介

■開会挨拶

関西日本香港協会 副会長 田中義次

■来賓挨拶

近畿経済産業局 産業部長 須山稔

■講演1

「香港における地方文化のプロモーション」

和歌山県

企画部国際担当参事 津井宏之

■講演2

「札幌が推進する日本発コンテンツ事業の香

港展開」

一般財団法人さっぽろ産業振興財団

コンテンツ特区推進課長 角谷俊太郎

■講演3

「香港でのキャラクターブランドライセンス事

業について」

キャラクター・データバンク

代表取締役社長 陸川和男



津井宏之

■パネルディスカッション

モデレータ

関西日本香港協会

理事・華人経済研究部長

斎藤治

特別セッション「香港医療産業ランチョンセミナー」

2月6日(金) 13:45-15:30 (招待制 限定50名) 会場:ハイアットリージェンシー大阪 セレニティ

アベノミックスの成長戦略の中、地方創生がカギを握る。「国家先端医療開発特区」に指定された大阪は、革新的な医療機器やバイオ医薬品の開発等のプロジェクトを推進。香港貿易発展局は2014年に大阪商工会議所と業務提携し、関西に優位性を持つライフサイエンス産業等に焦点を合わせ、両地域の経済発展を促進。一方、「アジアの金融センター」というイメージが強い香港は、次世代産業を育成するため、医療産業を香港の6大産業の1つとして位置付ける。香港の医療水準は、アジア諸国と比較してもトップクラスである。更に、香港/中国政府が経済貿易緊密化協定の締結により、香港は優先的に中国の医療市場を開拓でき、中国の医療サービス産業の向上につながる。日本の医療関係団体や企業は、拡大する香港・中国の医療産業に進出するため、香港との連携が考えられる。これを受け、香港貿易発展局は、香港・中国でも著名な神経科学者及びバイオ企業起業家であるProf. Albert Yu (香港バイオテック協会 会長)をお招きし、研究者と経営者の観点から、香港・中国の医療産業の可能性、香港の持つゲートウェイ/ショーウィンドー機能について紹介。



食品ビジネス・マッチング

本イベントに合わせて、香港から食品買付ミッション団が訪日します。食品・農林水産物及び関連商品を輸出したい関西企業とビジネス・マッチング・セッション(商談会)を実施致します。

商談会実施予定:1/27(火)午後 神戸市、1/28(水)午後 大阪市、1/29(木)午後 和歌山市。

チャイニーズ・ニュー・イヤー・パーティー

18:30-20:30 会場:ヒルトン大阪 4階 金の間

主 催: 関西日本香港協会

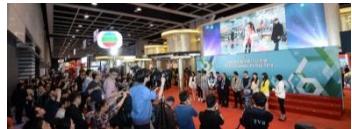
特別協力: 香港貿易発展局



【本セミナーに関連した製品を出展する展示会のご案内】



香港フィルマート



映像

開催：2015年3月23(月)～26日(木)
出展：772社・団体(32カ国・地域)
来場：6753人(51カ国・地域)
アジア最大規模のフィルム・マーケット。2014年は日本から、JETRO・UNIJAPANによる“ジャパン・パビリオン”、札幌映像機構による“地域連合パビリオン(1道1府10県)”も出展。テレビ番組や映画などの映像コンテンツの活発な取引がなされた。



※開催は次期、出展・来場は直近実績を表しています。

香港ブック・フェア

出版

開催：2015年7月15(水)～21日(火)
出展：570社・団体(31カ国・地域)
来場：101万人
2014年は初のジャパン・パビリオンを開設。在香港日本国総領事館、和歌山県、新潟市、北九州市などが出展。夏目漱石から村上春樹といった古今の小説群から、松本零士(銀河鉄道999)や、しげの秀一(頭文字D)、諫山創(進撃の巨人)などの漫画作品まで、幅広い出版物が並び、来場者にも大きな反響を呼んだ。



デザイン



香港ハウスウェア・フェア

日用品/ギフト

開催：2015年4月20(月)～23日(木)
出展：2068社・団体(34カ国・地域)
来場：2万8149人(119カ国・地域)
2014年は新潟、和歌山、奈良、大阪、沖縄の7社1団体が出展するジャパン・パビリオンが、ビジネスガイド社によって設けられた。2011年に出品し、香港中に「みずなみ焼」の存在を知られる事となる岐阜県の瑞浪陶磁器工業協同組合は、4年連続出展を果たした。



イノベーション・デザイン&テクノロジー・エキスポ

開催：2015年12月4(木)～6日(土)
出展：371社・団体(14カ国・地域)
来場：1万6937人(66カ国・地域)
日本のデザインへの評価が高まる中、2014年は「和室プロジェクト」が初出展。東洋と西洋の交差点である香港から世界に向けて、日本の「感性・価値」を発信した。アジア知的財産ビジネス・フォーラムが同時開催。



フード・エキスポ

食品

開催：2015年8月13(木)～17日(月)
出展：1193社(26カ国・地域)
来場：2万0075人(62カ国・地域)
2014年は日本からの出展が過去最多の252社・団体(38都道府県)を記録。林芳正農水大臣、仲井真弘多沖縄県知事、石井隆一富山県知事、上田文雄札幌市長などが現場でトップセールスを実施。ガラ・ディナーでは、香港人トップシェフによるフュージョン料理の饗宴が繰り広げられた。



香港ワイン&スピリッツ・フェア

日本酒

開催：2015年11月5日(木)～7日(土)
出展：1007社(38カ国・地域)
来場：1万9926人(75カ国・地域)
歴史は短いながらも、日本からの出展数は12年11月の109社・団体から13年11月の166社・団体へと1.5倍以上に増加。13年は、新潟県内の蔵元全93社のうち29社が、新潟県酒造組合の先導のもとに出展。「新潟の酒」を世界にアピールした。

【1/28セミナーお申込み】返信先 FAX : 06-4705-7015 香港貿易發展局 大阪事務所宛

■参加ご希望のプログラムに✓印の上、上記宛て先までFAXでご返信ください。1月24日頃、受講証をお送りいたします。

☐ メイン・シンポジウム ☐ ネットワーキングランチョン ☐ 分科会1(食品・農水産品) ☐ 分科会2(環境テクノロジー) ☐ 分科会3(コンテンツ)
☐ チャイニーズ・ニュー・イヤーパーティー(着席、会費制) ☐ 2/6 特別セッション(トータルヘルスケア)

ご芳名: _____

貴社名: _____ お役職: _____

TEL: _____ FAX: _____ Email: _____

住所: _____

※本用紙に記入いただいた個人情報は、本プログラムに関わる事務連絡と参加者の確認のために使用しますが、今後主催者のイベント内容を送付させていただきますことがあります。案内などを希望されない方は右欄にチェックを入れてください。 □案内を希望しない

香港貿易發展局 大阪事務所 〒541-0052 大阪府中央区安土町2-3-13大阪国際ビルディング10階

TEL: 06-4705-7030 FAX: 06-4705-7015 E-mail: osaka.office@hktcdc.org (担当: 越賀、魚川)